

GEC東京事務所 JCM実施機構(JCMA) 紹介資料



JCM THE JOINT CREDITING
MECHANISM

1 東京事務所長からのメッセージ



公益財団法人地球環境センター
常務理事 兼 東京事務所長 木村祐二

GEC東京事務所は2014年に開所以来、一貫して日本政府や関係機関とともにJCM(二国間クレジット制度)を促進する活動を行っています。

2013年のJCM開始以降、JCMパートナー国は32か国、JCMとして登録され、または登録を目指して進められているプロジェクトは250件を超えています。

JCMは世界の温暖化対策の枠組みであるパリ協定に位置付けられ、また、2024年に改正された地球温暖化対策法にも規定されたところであり、開発途上国の地球温暖化対策に対する日本政府の主要な支援策の一つとして、今後更に大きく発展するための重要な局面にあります。

GECは、日本政府から、改正地球温暖化対策法に基づく全国で唯一のJCMの指定実施機関として指定され、2025年4月にJCMA(JCM実施機構)を発足させました。

このような重要な使命と一緒に取組んでいただく意欲あふれる皆さんの参加を心よりお待ちしております。 2

1 GEC東京事務所について

GEC東京事務所の魅力は2つの「環境」配慮です。

●地球環境問題の解決に向けた社会貢献

GECでは、日本政府や関係機関とともにJCM(二国間クレジット制度)を促進する活動を通じ、地球環境問題の解決に向けた社会貢献に取り組んでいます。

●ライフワークバランスに配慮した勤務環境

GECでは、「仕事と私生活の両方を充実させることで、相互に良い効果を生み出す」という考えのもと、DXの推進、フレックスタイム、テレワークを導入することにより、職員が勤務しやすい環境が整えられています。

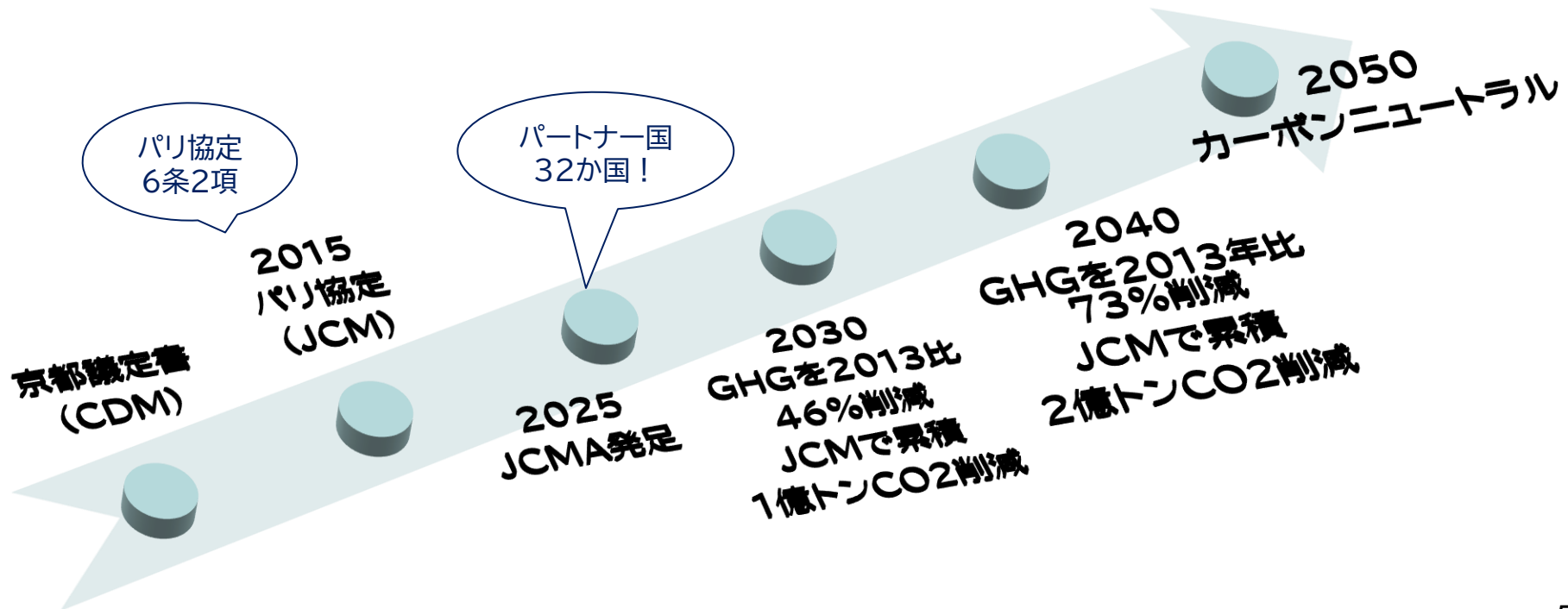
2 財団概要

名称	公益財団法人地球環境センター(GEC) Global Environment Centre Foundation
大阪本部	1992年1月28日設立
東京事務所	2014年4月1日開所
JCM実施機構	2025年4月1日に、改正地球温暖化対策法に基づき、指定実施機関としてGECが日本政府に指定され、JCM実施機構(JCMA:JCM implementation Agency)を発足。
東京事務所所在地	東京都文京区本郷3丁目22番5号 住友不動産 本郷ビル ●東京メトロ丸ノ内線本郷三丁目駅から徒歩約7分 ●JR御茶ノ水駅から徒歩約12分
職員数	約70名(うち東京事務所約45名)

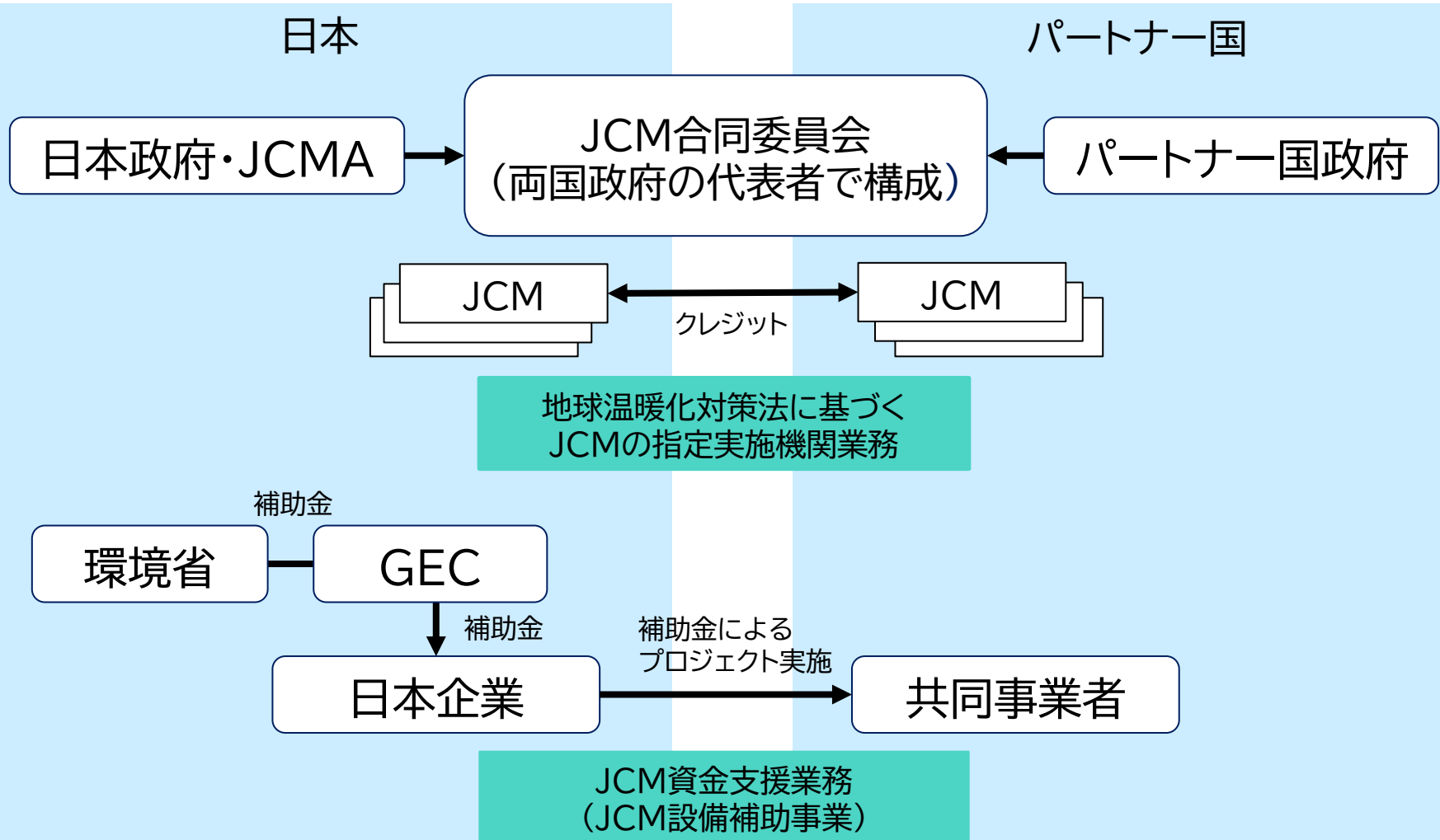
3 二国間クレジット制度(JCM)

二国間クレジット制度(JCM)は、京都議定書のCDMの経験を踏まえ、世界全体の気候変動対策として日本政府が提唱し開始したものです。日本とパートナー国の二国間で温室効果ガス(GHG)の排出削減プロジェクトを実施し、GHG削減量の一部を日本の排出削減目標の達成に活用する仕組みです。

JCMは現在、2015年のCOP21(パリ)で採択されたパリ協定の6条の協力的アプローチの先進例、代表例として世界から注目されており、さらに大きく発展するため重要な局面にあります。



4 GECの業務の全体像(JCM関係)



5 地球温暖化対策法に基づく指定実施機関業務

地球温暖化対策法の改正に伴い、法律にJCMの業務が位置付けられ、以下の業務を指定実施機関に委任することができることになりました。

指定実施機関業務はJCMの取組みを政府に代わって実施する極めて重要な業務です。

①JCM合同委員会事務局業務

日本政府とパートナー国(現在32か国)政府との間で設置しているJCM合同委員会の日本側事務局を務め、JCM手続きを進めるためのパートナー国政府との調整を行います。

また、合同委員会での採択に向けて、パートナー国政府と様々な事前協議を行います。

②JCMプロジェクト実施支援業務

JCMルールとガイドラインに則り、個別のJCMプロジェクトの方法論の開発、プロジェクト登録、温室効果ガス排出・吸収量のモニタリングレポート作成支援、クレジット発行支援等を行います。

③JCMクレジット登録簿の管理運営

JCMクレジットをJCM登録簿内の口座に発行し、政府や企業によるクレジットの活用や他の企業に譲渡したりする場合の移転を管理します。

④民間JCMの推進

民間資金のみによるJCMプロジェクトの促進のため、関心のある企業からの相談に応じ、適切な支援を行います。

5 地球温暖化対策法に基づく指定実施機関業務

JCMパートナー国での排出削減の深堀り・加速化への貢献

JCMは、単に削減量を取引するものではなく、JCMクレジットをインセンティブとして、さらなる削減行動を進める政策手法であり、地球全体の排出削減に貢献する。

日本政府の指示の下での主体的な運営

日々のJCM関係事務については、主務大臣の指示を待つことなく、主体的に考え迅速に行動する。

幅広い企業の参加促進

我が国及びパートナー国企業の幅広い参加を得て、JCMを我が国企業の海外進出の支援方策として活用する。

迅速かつ公平な事務の実施

JCM関係事務を適正、確実かつ公平に実施する。

持続的な運営のための体制整備

JCMAを持続的に運営していけるよう、若手・中堅職員を育成していく。



6 JCM資金支援業務

JCMパートナー国で実施される地球温暖化対策プロジェクトへの資金支援として、公募から採択審査、案件進捗管理、検査、事業完了、補助金支払までの運営管理をします。GECが実施しているJCM資金支援事業は、現時点におけるJCMプロジェクトの約9割を生み出しています。

①応募案件の採択審査

毎年4月に資金支援事業の公募を開始し、応募案件の中から、資金支援を行うことが適切な案件を選定します。

②プロジェクト管理

資金支援事業として採択した案件について、計画通り事業が完了できるよう、また、資金支援事業の手続きが適正に行われるよう、事業者に助言・指導します。

③検査出張

資金支援事業が完了した事業について、パートナー国の現地に出張し、計画通り設備が整備され、必要な性能を発揮できているかを確認します。

④精算業務等

資金支援の対象となる事業について、設備の購入や工事に対する支払いが適切に行われていることを確認し、事業者に補助金を支払います。

7 JCM設備補助事業プロジェクト事例

JCM設備補助事業を通じて、様々な国で先進的な脱炭素技術を用いたGHG排出削減プロジェクトが実現しています。設備導入の進捗管理だけでなく、設備稼働後のGHG排出削減量をモニタリングしています。



8 募集ポジションの業務内容

GECでは、以下のポジションを募集しています。ポジションは、応募者の希望と適性に応じて担当していただきます。

1.地球温暖化対策法に基づくJCMの指定実施機関業務

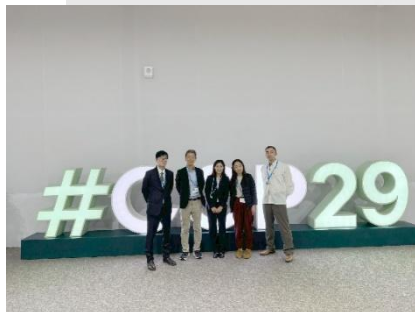
- ①JCM合同委員会事務局業務
- ②JCMプロジェクト実施支援業務
- ③JCMクレジット登録簿の管理運営
- ④民間JCMの推進

【現在は採用対象外】2.資金支援業務(JCM設備補助事業等)

- ①応募案件の採択審査
- ②プロジェクト管理
- ③検查出張
- ④精算業務等

9 働く環境 海外出張

GECの醍醐味のひとつは海外出張です！完成したプロジェクトの確認や世界の気候変動対策を肌で感じることができる貴重な機会。JCM合同委員会への出席、パートナー国政府との協議、JCMセミナーの開催のほか、COPに出席し国際交渉やサイドイベントなどで活躍している職員もいます。



アゼルバイジャン COP29



ベトナム 省エネ設備



ベトナム バイオマス発電



カンボジア JCM合同委員会



インドネシア



ベトナム



チリ



サウジアラビア 太陽光発電



インドネシア 小水力発電

JCMセミナー

9 働く環境 海外出張



ドイツ 国際会議でのバイ面談



カザフスタン JCM合同委員会



キルギス JCM合同委員会



インド JCMセミナー

タイ 廃熱利用発電



ブラジル COP30



タンザニア JCM合同委員会



カンボジア 森林保護

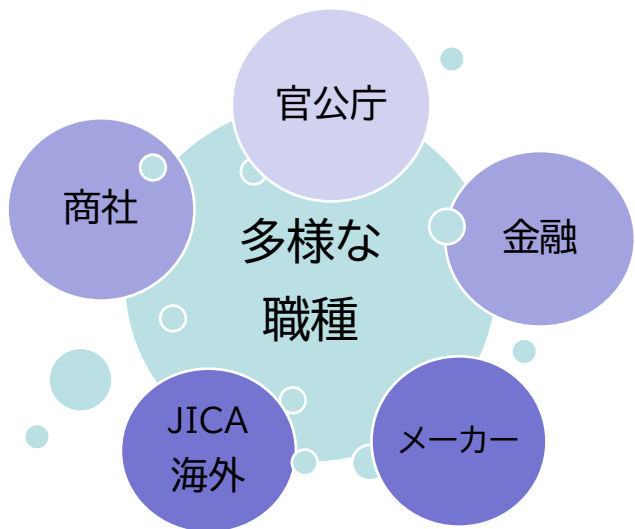


フィリピン JCMセミナー

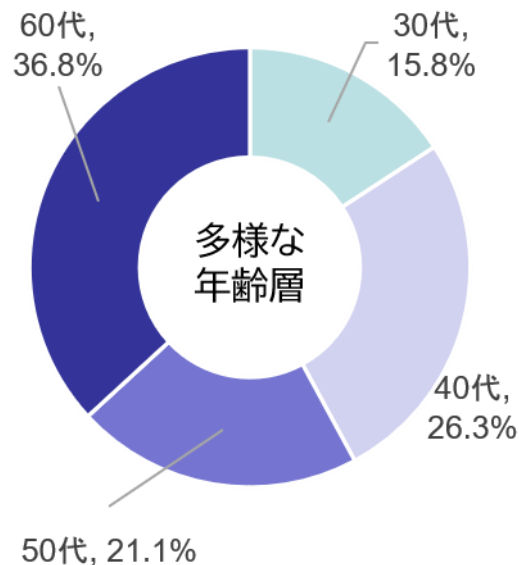
10 働く環境 GECの仲間たち

GECでは様々な経歴を持った職員が活躍しています。女性や若手・中堅職員を積極的に採用しています。

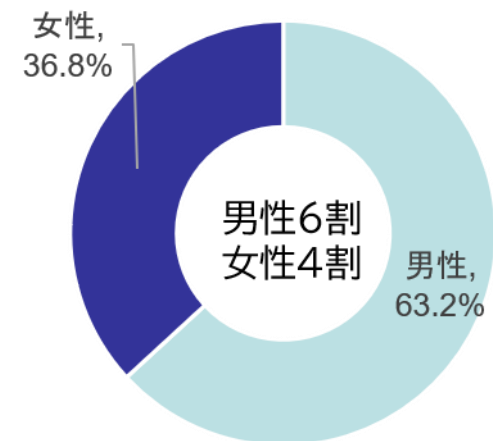
過去の経歴



年齢層



性別



10 働く環境 GECの仲間たち

GECの魅力はライフワークバランスに配慮した勤務環境です。

職場の雰囲気 は？

- リラックスした雰囲気
- テレワーク者が多い日は静か、出勤者が多い日は賑やか
- 多くの職員がフレックスやテレワークを活用

どんな職員が 多い？

- 真面目
- 責任感が強い
- 友好的
- 協調性が高い
- 海外が好き
- 会話好き

人間関係は？

- テレワーク時にはオンライン通話やチャットを使ってしっかりコミュニケーション
- 出勤時は同僚とランチをすることもあり(もちろん参加は自由)

11 GECの仲間たちの紹介



JCMA
主任 T.S.さん
(30代男性) 入職1年目

学生時代に農業・環境について学んだ後、開発コンサルタントとして、途上国のまちづくりに携わってきました。JCMAでは、民間JCM案件の相談やJCM方法論の開発に携わっており、様々な立場の関係者との協議を通じて、業務を進めています。趣味は旅行・建築・都内のエスニック料理屋を開拓することです。



JCMA
課長代理 Y.K.さん
(30代女性) 入職8年目

大学院では国際関係学を専攻し、海外での勤務経験を経てGECへ入職。JCMパートナー国や関係省庁との渉外や連携からCOPでの交渉業務まで幅広く担当しています。テレワークが始まって家族と過ごす時間が増え、ライフワークバランスが充実しました。



JCMA
企画官 Y.M.さん
(40代男性) 入職2年目

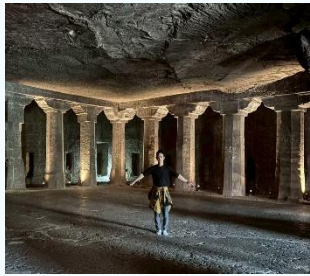
大学では国際関係論を専攻。地方自治体での国際業務担当を経て、学生時代から関心のあった国際協力に携わるべく、一念発起し、GECに入職。環境分野の経験は初めてですが、周囲のサポートに助けられながら日々業務に励んでいます。



JCMA
課長代理 S.Y.さん
(40代男性) 入職3年目

大学院では燃料電池に関する研究に取り組み、メーカー、教育系の公益財団法人を経てGECに入職。JCM設備補助事業の案件担当や業務で使用するシステムの管理も担当。趣味は、旅行、温泉、サウナなど。

11 GECの仲間たちの紹介



JCMA
主任 T.Y.さん
(30代男性) 入職2年目

大学ではリベラルアーツを専攻し、気候変動分野で国際協力に携わりたいという思いからGECへ入職しました。民間企業から転職し、未経験からのスタートでしたが、先輩職員に支えられながら、JCMを通じた社会貢献に日々取り組んでいます。



東京事務所 事業グループ
課長代理 I.T.さん
(40代男性) 入職13年目

中国での調査員業務を経て入職。国内外の関連団体・金融機関向けの広報・渉外活動を担当しています。テレワークで家事・育児参加する傍ら、始業前のジム通いを鋭意継続中です！



JCMA
課長代理 S.A.さん
(40代女性) 入職2年目

大学院では持続可能な開発を学ぶ。金融機関勤務を経て、国際機関で6年以上にわたりアフリカ・中東にて国際協力プロジェクトに従事。現在はJCM制度運営に携わり、国内外の関係者と連携して業務を進めています。旅先で民芸品を眺めるのが楽しみです。



JCMA
課長代理 M.K.さん
(40代男性) 入職3年目

世界の自然を目の当たりにすべく、アフリカのサバンナやカリブ海の火山島、中央アジアの山岳地などをフィールドに、国内外の環境系機関で活動。父になったのを機にGECに入職し、民間JCM案件や方法論作成などを通じて東京から人と地球を考えています。

11 GECの仲間たちの紹介



JCMA
主任 W.S.さん
(30代女性) 入職1年目

大学・大学院では国際関係学を専攻し、卒業後は国内外で政府系機関や独立行政法人にて勤務し、JCMAに入職。環境・気候変動分野での経験値は浅いですが、現状への危機感と同じくらい対策に向けたパッションを持っています！JCMの実施は簡単ではないと感じていますが、パートナー国と協力して全体の温室効果ガス削減に貢献するという目的に貢献すべく、日々学び、業務に取り組みたいです。趣味は自転車、植物・動物鑑賞です。



JCMA
総括主任 K.Y.さん
(40代女性) 入職3年目

学生時代から国際協力・環境問題に関心を持ち、関連する分野での事務職/調整業務等を経て入職しました。より良い環境を将来世代に残したいという思いで、JCMプロジェクトを推進する業務に取り組んでいます。



東京事務所 総務グループ
課長代理 M.T.さん
(50代男性) 入職9年目

通信測定器の開発→プラント制御機器の営業技術→GECにてJCM設備補助事業の案件担当（太陽光発電、小水力発電、バイオマスボイラ等）→コロナ禍対応を機に総務グループにてITを担当。理想の人物像は「楽をするためなら苦労は厭わない人」。



JCMA
主任 H.M.さん
(20代女性) 入職1年目

大学院では環境政策を専攻。政府系機関で国内外の勤務を経て、気候変動対策を専門分野とするためGECへ入職。現在は国内外の多様な関係者と協議しながら事業の推進に取り組んでいます。出張を通じて国際交渉の場に触れるほか、パートナー国の関係者と対面で協議する機会もあり、日々やりがいを感じています。

私たちGECと一緒にJCMを通じて地球環境
問題の解決に取り組む仲間になりませんか



JCM THE JOINT CREDITING
MECHANISM

皆様のご応募をお待ちしております。

お問い合わせは以下へご連絡ください。
(公財)地球環境センター東京事務所 総務グループ長 宮木
E-mail: saiyo-tokyo@gec.jp